

こ だ ま

御入学おめでとうございます 「中学校は何を学ぶところかな」

－ 3年間を共に過ごす1年生108名－

御入学おめでとうございます。今日の入学式により、みなさんは晴れて伝統ある栃木東中の生徒になりました。中学生になったということで、大きな期待と不安が入り混じっていることでしょう。ところで、中学校は何を学ぶところなのでしょうか。代表的な考え方として、

『大人になるために、必要なことを学び、自分の進路(生き方)について考えるところが中学校時代』であると言われます。

さて、それはなぜでしょう。大人になれば、みなさんの行動に、いちいち口出しをする人は少なくなります。自分の思うとおりに行動できるようになります。しかし、何でも好き勝手に行動できるということではありません。社会には、みんなが安心して生活できるように「きまりや約束」があり、これが守れない人は、立派な大人として認められません。例えば、会社に遅刻してしまう(登校や集合時間が守れない)、約束の日までに仕事が終わらない(提出物の期限が守れない)、自分勝手に仕事を進めてしまう(みんなと協力できない)、社会人としての礼儀(あいさつが進んでできない・目上の人を大切にできない)などです。中学校時代にきちんとした生活態度が身につけば、社会人になっても十分通用するのです。

また、『将来、自分はどんな職業に就きたいか』とか、『自分の長所を伸ばすにはどうすればいいか』、『直して行くべきところはどこなのか』を考えるとところなのかもしれません。そのために、勉強することによって社会のしくみを知ったり、知識を身に付けたりする必要があります。そして、行事を通して仲間と協力して仕事をする事の大切さを学ぶのです。

最後に、中学校とはそんなところですから、小学校とは感じが違い最初は戸惑うかもしれません。

しかし、自分をよりよくしようと向上心を持ち努力する人に対しては、先生方は最大限の協力をしてくれます。

勉強も詳しく教えてください。行事の運営も、みなさんに任せていくことも多くなるでしょう。それだけ、みなさんを信用しているわけです。今は不安の方が大きいでしょうが、少しずつ中学校で学ぶ楽しさが分かってきて、有意義な3年間になると思います。それまでは健康に注意し、交通安全を心がけ登下校してください。

先生方からの歓迎のことば

大輪 寿江先生 （1組担任 音楽担当）

ご入学おめでとうございます。みなさんとの出会いを楽しみにしていました。先生や仲間と一緒に苦しいこと楽しいことを経験し、大きく成長してほしいと思います。1年間よろしくお願いします。

大山 洋平先生 （2組担任 社会担当）

ご入学おめでとうございます。大きな期待と不安を抱いての入学だと思いますが、楽しい学校生活を送れるよう一緒にがんばりましょう。

矢口 昭夫先生 （3組担任 数学担当）

今年度より栃木東中に赴任しました。卓球部顧問です。何事でも全力で取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いします。

田中 宏太郎先生 （4組担任 理科担当）

入学おめでとうございます。充実した中学校生活を送っていけるよう共にがんばりましょう。1年間よろしくお願いします。

安達 昭一先生 （副担任 学習指導主任 数学担当）

新しい友との出会い、新しい環境での学び合いで少し不安があるかも知れません。しかし、みんなで協力し合いながら小学校で培った素晴らしさを発揮し、新しい栃木東中の伝統を作っていきましょう。

神戸 隆良先生 （副担任 生徒指導主事 数学担当）

入学おめでとう。みなさんと共に成長したいです。よろしくお願いします。

船田 明先生 （学年主任 社会担当）

いよいよ今日から中学校生活のスタートです。私たち教員を含めた115名全員が、目標と希望を持ち、よりよい学年になるようにしていきましょう。

